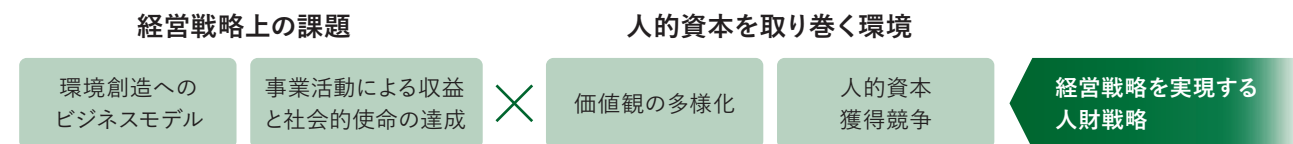


人的資本

100年続く企業とするために、ダイセキは人的資本を最も重要な資本のひとつと位置づけています。ダイセキは持続可能で明るい未来を次世代に引き継いでいくために、「未来をつくる 人をつくる」をコアバリューとして、未来志向の人財を育成・獲得していきます。

人的資本に対する考え方

ダイセキは創業以来「もったいない精神」を大切にしてきました。「オールダイセキ」で社会を支え資源を活かすビジネスモデルを創造できる人財を育成・獲得します。多様な能力や経歴を持ち、ダイセキの社会的使命に共感する社員が集まる会社をつくっていきます。

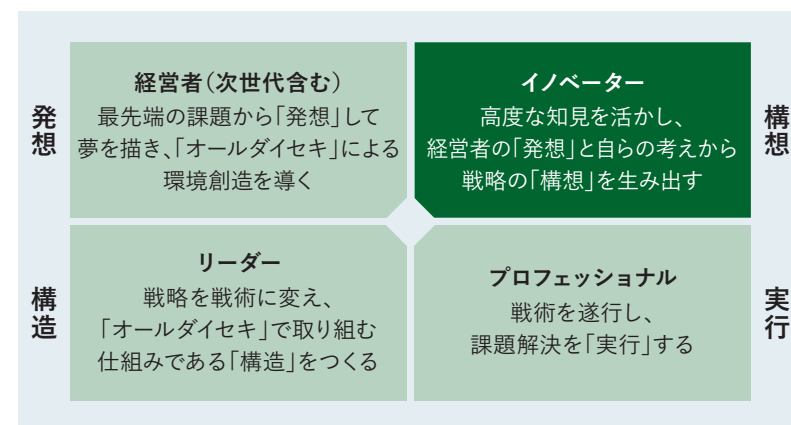


「オールダイセキ」を実現する人財ポートフォリオ

経営理念の「発想・構想・構造・実行」を組織的に実践します。経営層が最先端の課題から夢を描き（発想）、イノベーターが戦略を生み出し（構想）、リーダーは戦略に基づく戦術を組み立て（構造）、プロフェッショナルがそれらを遂行します（実行）。

ダイセキは、長年環境保全をビジネスとしてきましたが、未来の環境創造に取り組むためには、特にイノベーターとなる人財が必要です。そのために専門知識を持ち、戦略的に考え行動できる人財の育成・獲得を目指します。

「オールダイセキ」を実現する人財像



推進体制

ダイセキグループでは、グループ全体の人的資本に関する取り組みを強化するために以下の推進体制を構築しています。

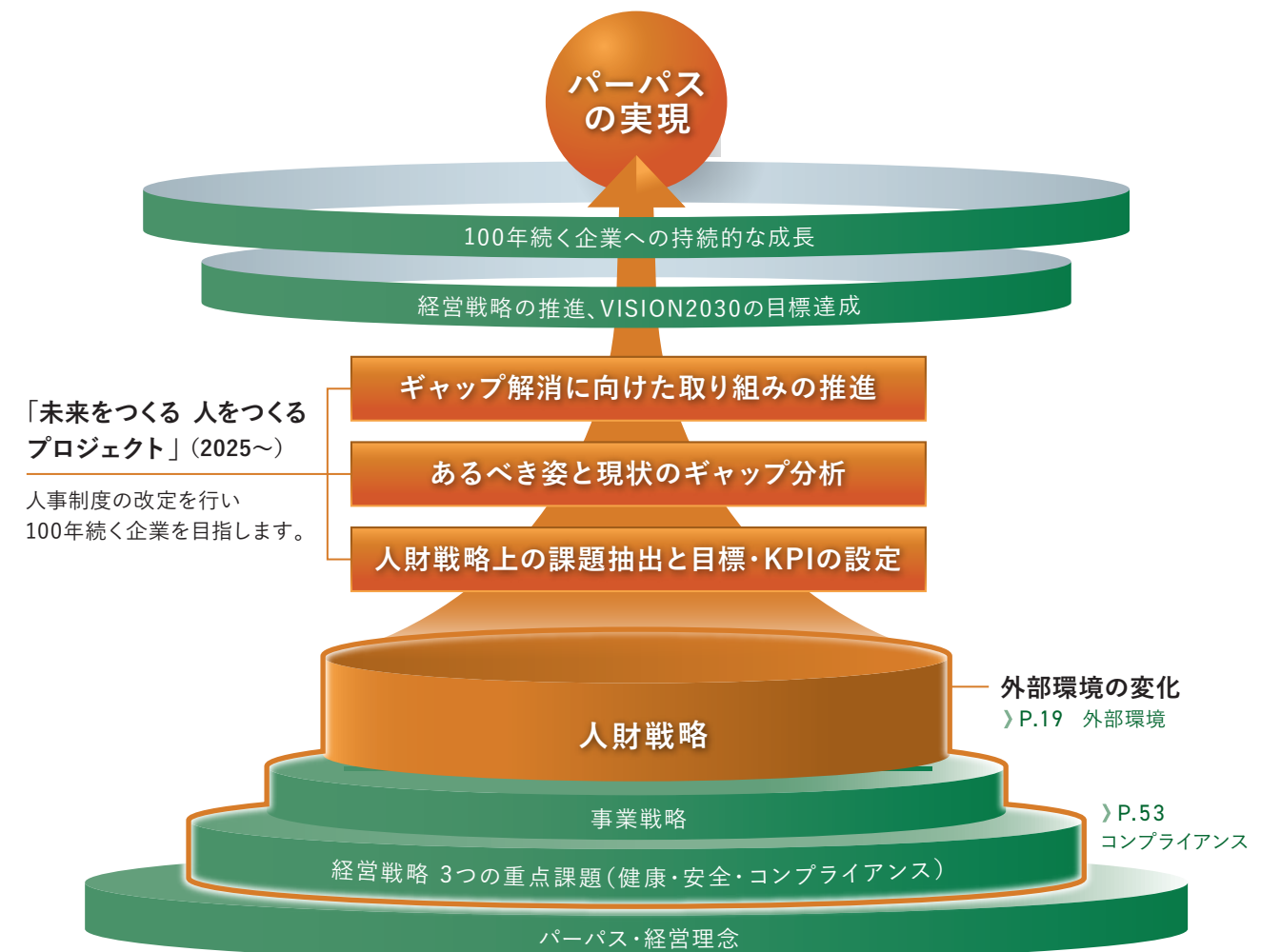
グループ全体の人的資本経営は、取締役会・経営会議等で決定されます。経営会議にはダイセキグループ各社の社長が出席し、グループ全体の視点から人的資本に関する重要事項が議論・決定されます。

ダイセキの企画管理本部長はグループ全体の人的資本に関する取り組みの窓口となっており、ダイセキ人事部とグループ各社の社長及び人事部は経営会議等で決定された方針に基づき、ダイセキの企画管理本部長との緊密な連携のもと、具体的な施策を立案し推進します。



企業価値の向上を目指す人的資本経営の全体像

ダイセキは外部環境の変化を見据えながら経営戦略と事業戦略を見直します。これらの戦略の実現に必要な人財を育成・獲得するために人財戦略を策定し、人事制度の改定を行います。また、ダイセキは健康、安全、コンプライアンスを成長を支える経営基盤として重視しています。社員が安心して安全に働くことができる職場を提供し、顧客の信頼を獲得します。



人財の活躍を支える「健康」と「安全」

健康経営

社員とその家族の心身の健康を維持・向上

取り組み

- 健康経営の推進体制を構築
- 保健師による健康相談、社員教育、健康セミナーの実施
- 外部専門機関による心身の健康相談、及び特定保健指導
- 従業員エンゲージメントの実施

実績

- 健康経営優良法人2025



健康経営セミナーの様子

安全管理体制

社員の安全と顧客の信頼を構築

取り組み

- 安全衛生方針の制定
- 各事業所で安全管理を任せる安全推進責任者を選任
- 安全衛生管理体制の構築
- 安全教育の実施
- 不安全状態の解消

結果

- 労働災害の発生状況



安全推進責任者の選任